



tethaPod SDx-R1

Tethered Membrane Technology!



tethaPod (上部にtethaPlate をセット)

- USB接続
- Plug & Play のソフトウェア
- 膜のコンダクタンスデータをグラフと表で表示
- tethaPlate 6サンプルチャンバーのデータを記録
- 小型でノートパソコンにも対応

特徴

SDx tethaPod (SDx-R1) はテザードリン脂質二重層膜のコンダクタンスを連続的に測定します。tethaPlate サンプルカートリッジ (SDx-T10) を使って同時に 6 サンプルまで測定できます。イオンチャンネルタンパクの研究や新薬候補のスクリーニング試験に最適です。

数百万のイオンチャンネルを“パラレル”に処理して測定しますので、トータルとして比較的大きな電流を扱います。従って高感度アンプは必要が無く、パッチクラッピングのシングルチャンネル測定に要求される高度な電気的なテクニックは必要ありません。さらにバクテリア培養で精製されるプロテインを用いた測定では、ホールセルやオーサイトクランプ法よりもシングルタイプ of イオンチャンネルに相当する反応が測定できます。

tethaPod の専用ソフトウェアにより、膜の抵抗、コンダクタンス、キャパシタンスを時系列変化として記録しグラフィック表示します。データはExcelなどの表計算ソフトウェアにエクスポートできます。



tethaPod ソフトウェアは 6 枚分の tethaPlate チャンバーのデータをグラフィックと表形式で表示します。

アプリケーション

- 生物物理学：リン脂質の二層膜形成の研究
- プロテオミクス：膜の親和性やチャネル活性の研究
- 薬理学：イオンチャンネルの毒性、ブロッカー、アクティベータ研究のスクリーニングや投薬反応試験
- 電気生理学：イオンチャンネルの作用

互換性

tethaPod は USB 接続です。Windows XP、Vista、Windows 7 のコンピュータに対応します。

仕様

チャンネル：	6
コミュニケーション：	USB、バーチャルシリアルポート(VSP)
COM ポート設定：	9600 baud; 8 bits; 1 stopbit; no parity
AC 周波数：	0.125, 0.25, 0.5, 1.25, 2.5, 5.0, 12.5, 25, 50, 1000 Hz
AC アンプリチュード：	±10mV(20 mVp-p)
DC バイアス：	±500mV(max)
膜抵抗：	10 – 5000 kohm(0.2 – 100 μS)
電源：	USB 接続先より供給
サイズ (h x w x d)：	50 x 129 x 168 mm
重さ：	470 g
作動環境	温度：0～35°C 湿度：0～90% (非結露)
eDAQ は予告無く仕様変更の権利を留保します。	

www.eDAQ.com

tethaPod、tethaPatch、tethaPlasmはSDx Tethered Membranes Pty Ltdの商標登録です。



輸入元：

バイオリサーチセンター株式会社 eDAQ 事業部
〒461-0001 名古屋市中区泉 2-28-24 Tel: 052-932-6421
e-mail: info@eDAQ.jp

Document Number: M-SDxR1-0212
Copyright © eDAQ 2012